

# 甲賀市地域公共交通活性化協議会

平成21年3月13日設置  
平成22年3月17日連携計画策定



## 概要

公共交通の活性化に向け、4つの基本方針①「効率的で持続可能な公共交通体系を構築します」②「利用の促進および地域で公共交通を支えるしくみを構築します」③「移動が安全で円滑にできる公共交通基盤を整備します」④「車に頼りすぎない環境に優しい公共交通利用への転換をはかります」を目指すため、14項目の事業を実施し、「みんなに愛され支えられるような公共交通」を目指します。

### ○効率的で持続可能な公共交通体系の構築

- ・コミュニティバス路線網の再編・ニーズに応じた多様な運行方式  
コミュニティバス路線において、基幹路線とサブ路線の役割分担による、路線・便数等の再編を行うとともに、利用状況や利用目的を考慮した上で、モデル地域での乗合タクシーやバスデマンドの実証運行を行い、効率的で持続可能な公共交通体系を構築します。

### ○利用の促進および地域で公共交通を支えるしくみの構築

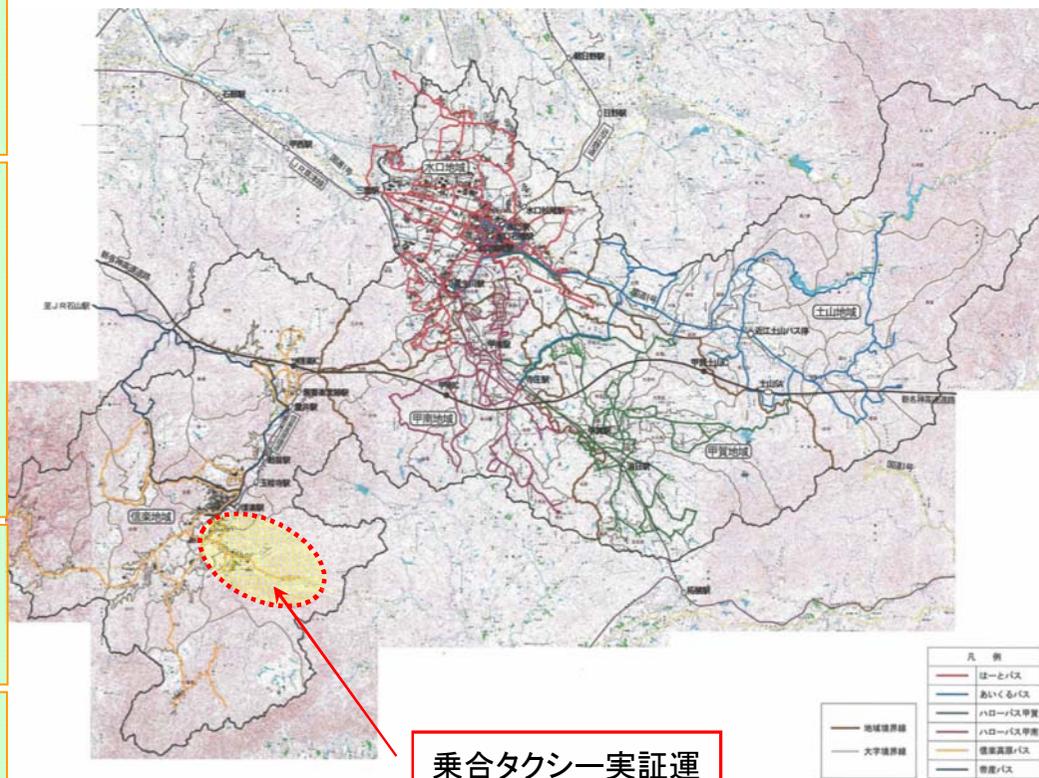
- ・わかりやすく利用しやすい公共交通情報の提供  
乗り継ぎしやすい連携時刻表やわかりやすい公共交通マップを作成し、利用の促進を図ります。
- ・公共交通が利用しやすいフリー乗車券の発行  
コミュニティバスと信楽高原鉄道との共通フリー乗車券等を発行し、公共交通の利用の促進および需要喚起を行います。

### ○移動が安全で円滑にできる公共交通基盤の整備

乗継割引制度や案内板設置等、乗り継ぎしやすいしくみの確立やバスを利用しやすい環境・車両整備を進め、安全性、快適性を向上します。

### ○車に頼りすぎない環境に優しい公共交通利用への転換

地域や企業等に対してモビリティマネジメントを実施し、自家用車から公共交通への利用の転換を図ります。



乗合タクシー実証運行モデル地区